

台湾との民間交流促進施策（インバウンド・アウトバウンド促進）

1 インバウンド促進施策

【台湾インバウンド誘客強化事業（観光振興課）】

- 全体事業費：1億77百万円 2補/当初/6補
- 事業内容：

①台湾からの県内宿泊を伴う旅行商品の造成・販売等に係る

旅行会社への支援 1億52百万円 2補/6補 コロナ臨時交付金

<旅行商品造成・販売支援>

- 県内2泊のツアー：6千円/人
- 県内3泊のツアー：15千円/人
- 県内4泊以上のツアー：28千円/人



②台湾（台北）におけるセールス拠点の設置 15百万円 当初

現地旅行マーケティング会社への委託によるセールス活動、
情報発信 デジ田交付金

③台湾からの教育旅行における受入体制の構築10百万円 当初

- (1)台湾からの教育旅行の調整・相談窓口の設置 9百万円 デジ田交付金
- (2)教育旅行受入のための通訳確保、
教材の繁体字化への助成 2百万円

※県教育委員会と連携して実施



台湾からの教育旅行の受入
※出典：訪日教育旅行ガイド（JNTO）

- 負担割合：①県10/10 ②③(1)国1/2、県1/2
③(2)県1/2、事業者1/2
- 事業主体：①県（観光連盟）②③(1)県 ③(2)事業者
- 事業期間：令和5年度

【海外企業進出を踏まえた国際交流・多文化共生推進事業（観光国際政策課）】

- 全体事業費：10百万円 2補

一部コロナ臨時交付金

- 事業内容：在留外国人の円滑な受入促進及び台湾等からのインバウンド誘客を目的として、海外企業駐在員及びその家族等を対象とした県内観光地の周遊モニターツアーを実施

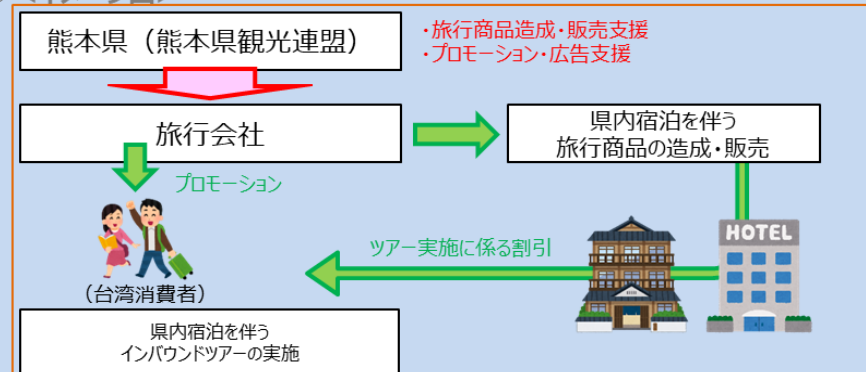
- 負担割合：県10/10

- 事業主体：県観光連盟

- 事業期間：令和5年度



① <イメージ図>



台湾との民間交流促進施策（インバウンド・アウトバウンド促進）

2 アウトバウンド促進施策

【阿蘇くまもと空港国際線振興対策事業（交通政策課）】

<R5当初予算>

- 全体事業費：39百万円（協議会への負担金）
- 事業内容：阿蘇くまもと空港を利用した台北チャーター便アウトバウンド利用促進事業
 - ①利用促進プロモーション 5百万円
 - ②チャーター便アウトバウンド支援事業 27百万円
 - ③団体旅行助成事業 6.5百万円
- 負担割合：県10/10
- 事業主体：阿蘇くまもと空港国際線振興協議会（会員：県、市町村、企業等）
- 事業期間：令和5年度



<R5 6月補正予算>

- 全体事業費：50百万円（協議会への負担金） コロナ臨時交付金
- 事業内容：台北線定期便化の早期実現に向けて以下の取組みを実施
 - ①県内の訪台需要喚起に係るプロモーション事業 20百万円
 - ②プログラムチャーター等支援事業 30百万円
- 負担割合：県10/10
- 事業主体：阿蘇くまもと空港国際線振興協議会（会員：県、市町村、企業等）
- 事業期間：令和5年度



【若者のアウトバウンド推進事業（観光国際政策課）】

- 全体事業費：2百万円 当初/6補 一部コロナ臨時交付金
- 事業内容：
 - ①県内の学生のパスポート取得助成
若者の海外進出を支援するため、県内の学生がパスポートを新規取得し海外渡航した場合に5,000円を助成
 - ②海外への修学旅行に対する助成 ※県教育委員会と連携して実施
 - (1)高校の教職員等による事前視察調査への助成
対象経費の1/2以内
(1人当たり上限50,000円、1校当たり最大3名まで)
 - (2)(1)を実施した翌年度に実現した海外への修学旅行への助成 ※令和5年度対象校なし
- 負担割合：県10/10
- 事業主体：県
- 事業期間：平成31年度～

【グローバルジュニアドリーム事業（くらしの安全推進課）】

- 全体事業費：9百万円 当初
- 事業内容：県内の小学6年生及び中学生を対象とした台湾への海外派遣・現地青少年との交流
- 負担割合：県10/10
- 事業主体：県
- 事業期間：平成26年度～

